

平成 23 年度 ひたちなか市立那珂湊中学校全体計画

県教育目標

《学校教育目標》

人間としての生きる力(確かな学力, 豊かな人間性, 健康・体力)を伸ばし, 「知・徳・体」の均整のとれた中学生を育成する

市教育目標

《本校教育の基底》

- (1) 生徒の立場に視点をあて, 「指導組織」として指導改善に努め, 保護者地域の信託に応える。
- (2) 全職員が学校運営に参画し, 積極的に目標達成を図る組織づくりをめざす。
- (3) 調和のとれた人格形成をめざす。豊かな生活経験のもと, 「知・徳・体」の均整のとれた生徒の育成を図る。
- (4) 社会の要請と保護者の要望を踏まえ, 地域社会の特性と生徒の実態に即した教育をめざす。

《めざす学校像》

- 生徒が生き生きと学べる学校
- 教職員・生徒・保護者・地域等が共にある学校

《めざす生徒像》

- 共に高め合える生徒
- 正しい判断のできる生徒
- 勤労を愛する生徒
- 健康で礼儀正しい生徒

《めざす教師像》

- 情熱と使命感にあふれる教師
- 高い専門性と豊かな人間性を兼備して, 常に生徒とともに生きる教師
- 常に研鑽し, 指導力を高め, 生徒・保護者から信頼される教師
- 夢をもち, 夢を語ることのできる教師

TEAM MINATO 2011

湊中

指導の重点

【心を育てる】

思いやりの心と規範意識をもった生徒を育成する

- 目をかけ, 手をかける指導に努める。(一日一度は生徒一人一人に声かけを, 手間をかけた指導を。)
- 厳しさと優しさに配慮する。(受容と共感, 生徒理解, 組織的対応で意欲と自覚を)
- 心身の鍛錬(思いやり, ボランティア活動, 規則の遵守, 相互協力や部活動の奨励)と共同・協同・協働を。
- 組織的で柔軟な生徒理解に努める。(受容・肯定・共感)
- きれいでさわやかな環境を創る。(清掃活動, 除草作業等での協力の大切さを)
- 自立と共生をめざす特別支援教育を推進する。

【学力を伸ばす】

確かな学力と豊かな個性をもった生徒を育成する

- 「分かる」から「できる」授業を推進する。(課題解決型の授業, 個に応じた指導の工夫, 十分な教材研究, 授業準備, 校内授業研究等による積重ね)
- 指導と評価の一体化をめざし, 授業評価の活用を努める。(認め, 励ます授業, 相互参観による授業実践)
- 少人数指導, TT学習の工夫改善を行い, 学習内容の理解と定着を図る。(無駄の無い実践による指導方法や内容)
- 基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。(ドリル学習の時間の確保)
- 一人一人が輝ける場の設定に努める。(学校行事・部活動等)

【進路選択・決定の支援に全力を尽くす】

社会の一員として自覚し, 社会に貢献する生徒を育成する

- 一人一人の人格を認め, 育て, 高める。
- 生徒自らが学ぶ力と豊かに生きる力を調和的に育てる。
- 一人一人が自己の適性を理解しながら能力を伸ばし, 自己実現の努力を生涯にわたって続けられるよう支援する。

『すべての生徒が, 毎日, 健康で楽しく学校へ通ってくる』

『私たちすべての教職員が, 毎日, 健康で高い意欲をもって仕事を遂行できる』